

地域肝炎対策サポーター研修会 受講者募集

ねらい

毎年肝がんによって全国で約3万人、岡山県で約500人の方が亡くなっており、その約80%がB型またはC型ウイルス性肝炎からの発症であると言われています。ただ肝臓は「沈黙の臓器」と呼ばれるように、肝炎になっても、なかなかSOSを出さず「体がだるい」と気付く頃には、重症になってしまっています。早めに感染に気付き、適切な治療を受けていただくことが大切です。

このため岡山県では、市町村の保健師、医療機関の医療従事者、職域の健康管理担当者等を対象として、肝炎ウイルス検査の受検勧奨や検査の結果陽性と判明した方を肝炎専門医療機関へ受診勧奨するための知識と能力を習得した人材「地域肝炎対策サポーター」を養成するための研修会を開催します。

日程・内容

- 【日時】 平成30年10月4日(木) 14:00~16:30
【場所】 ピュアリティまきび 3階 橋
岡山市北区下石井2-6-41
交通アクセスは、下記アドレスをご覧ください。
<http://www.makibi.jp/map.htm>
電話 086-232-0511
- 【内容】 「ウイルス性肝炎の明日から役立つサポーター法教えます！」
【講師】 川口メディカルクリニック
院長 川口 光彦 先生
- 【内容】 肝炎陽性者フォローアップ事業、医療費助成制度等
【講師】 岡山県保健福祉部健康推進課職員
- 【内容】 「地域肝炎対策サポーターとして行うべきことはなんだろう？」
【講師】 岡山大学病院 新医療研究開発センター
助教 難波 志穂子 先生

受講者の募集

- 【受講定員】 **72名** (※定員に達し次第、締切とさせていただきます。)
【応募資格】 県内の地域や職域において肝炎ウイルス検査を実施する方、検査結果を知り得る立場にある方(市町村の保健師、医療機関の医療従事者、職域の健康管理担当者等)
【受講料】 **無料**
【申込期限】 **9月20日(木)** まで
【応募方法】 電子メール、FAX、郵送

問い合わせ先

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6 岡山県保健福祉部健康推進課(担当:春田、仲本)
電話 086-226-7331 FAX 086-225-7283 <E-mail> kensui@pref.okayama.lg.jp